

春の風物詩

第32回さくらマラソン大会

3月30日(日)に「第32回さくらマラソン大会」が開催され、天候にも恵まれた暖かな日差しの中、総勢1,107人のランナーが参加しました。

昨年に引き続き、ソウルオリンピック日本代表の浅井えり子さんと気象予報士の平井信行さんを特別ゲストにお招きしたほか、子どもたちによる力強い和太鼓演奏でランナーにエールを送り、大会を盛り上げました。

小学生やファミリーで参加できる2kmの部では、子どもたちが力を振り絞り、全力でゴールに向かって走ってくる様子や、保護者と子どもが手をつないで一緒にゴールする姿に大きな声援や拍手があがっていました。

桜のアーチを走り、幸手の豊かな自然を感じながら10kmを走り切った参加者は、両手を挙げて笑顔でゴールするなど、達成感に満ちた表情をしていました。



▲一斉にスタート!



▲スタート直後の様子



▲こだわりの衣装で参加しました!



▲力強い和太鼓演奏



▲ゴールは目の前!



▲みんなでゴール!

幸手といえば!

第92回幸手桜まつり

幸手権現堂桜堤では、3月26日(水)から4月13日(日)までの期間で桜まつりが開催されました。当初は4月9日(水)までの開催期間でしたが、連日の雨などにより桜の開花が遅れたことから、13日(日)まで延長されました。満開時は桜、菜の花ともに咲き誇り、約1kmの桜のトンネルや菜の花の黄色のじゅうたんが重なり絶景を生み出していました。

まつりでは、屋台が多く出店され、レジャーシートを敷いてお花見を楽しむ人や菜の花畑や桜を背景にお子さんや愛犬の写真を撮るなど、思い思いにお花見を楽しんでいました。



▲桜と菜の花ともに満開!左:ドローン空撮、右:地上から撮影▲



▲幸手和太鼓保存会のみなさん



▲多くの方が観光に訪れました!
(上:昼の桜、下:夜の桜)▼

